

## 記者発表資料

平成23年5月16日

九州地方整備局  
延岡河川国道事務所**～東日本大震災での自治体等への支援活動～  
派遣した職員による活動報告会を開催します！**

国土交通省では、甚大な被害が発生しました東日本大震災において、被災地やその自治体等における復旧・復興等の支援を行うため、国土交通省職員によるTEC-FORCE<sup>\*1</sup>やリエゾン<sup>\*2</sup>を全国各地から派遣しています。延岡河川国道事務所からも、2名の職員を地震や津波で甚大な被害が発生した岩手県釜石市と大船渡市へリエゾンとして派遣するなど活動を行ってきました。

宮崎県下においても、東南海・南海地震の危険性が叫ばれている中、この教訓を今後の地震や津波等の防災業務に活かして頂くため、関係する自治体の皆様にも参加を呼びかけ、派遣職員による活動報告会を下記のとおり開催します。

## 記

1. 日 時 平成23年5月19日（木）  
15時30分～17時00分
2. 場 所 延岡市社会教育センター 3階 研修室5  
延岡市本小路39番地1
3. 内 容 東日本大震災における岩手県釜石市、大船渡市へのリエゾン活動報告、九州地方整備局の対応等について など
4. 聴 講 者 管内市町村の職員等（延岡市、日向市、門川町、高千穂町、五ヶ瀬町、日之影町、諸塚村、椎葉村、美郷町に呼びかけ）  
約80名が参加予定（16日時点）
5. そ の 他 会場には記者席を用意します。

## 【問い合わせ先】

国土交通省 延岡河川国道事務所 技術副所長 川野 晃  
調査第1課長 坂本 正己〒882-0803 宮崎県延岡市大貫町1丁目2889番地  
電話：0982-31-1155（代） FAX：0982-33-6907

## ※1 「TEC-FORCE」とは

### ■TEC-FORCEの目的

大規模自然災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において被災地方公共団体等が行う、被災状況の迅速な把握、被害の発生及び拡大防止、被災地の早期復旧その他災害応急対策に対する技術的な支援を、国として円滑かつ迅速に実施することを目的としています。**九州地方整備局では、平成20年5月30日に発足しました。**

あらかじめ職員をTEC-FORCE隊員として任命するなど、事前に人員・資機材の派遣体制を整備し、迅速な活動を実施します。

また、平時にシミュレーション、訓練を行うことによりスキルアップを図っています。

## ※2 「リエゾン」とは

### ■リエゾンの目的

リエゾン派遣は、自治体が災害対応に追われ、整備局との間で十分な連絡・連携が出来ない場合、連絡窓口として整備局職員を直接自治体へ派遣し、整備局・自治体相互の情報共有や、TEC-FORCEやヘリコプター・照明車等の災害対策用機械等の自治体への応援派遣に係る調整、災害復旧等の支援に関する自治体からの相談受付・整備局への伝達等を行い、迅速かつ的確な災害対策及び災害支援に資することを目的としています。

### ○東日本大震災における九州地方整備局からのリエゾン派遣

- ・ 3月23日より**岩手県釜石市及び大船渡市**へ職員を派遣  
(延べ196人・日；4/19現在)

#### 【活動内容】

**被災自治体と国土交通本省、東北地方整備局、岩手県庁の連絡窓口として災害対策及び災害支援等に関する情報共有のための業務を行うとともに、また、被災者からの要望窓口の役割を担っており、寄せられた要望についてはリエゾンが駐在している自治体などに情報提供を行っています。**